

国際シニア合唱祭

ゴールデンウェーブin横浜

6

彩の国プラチナ混声合唱団

ステージ配置も決まり、一段と磨きがかかる！

2024年4月5日

上田真樹作曲「春の日」の6回目の練習を迎えた4月5日、さいたま芸術劇場大練習室に100名を超えるメンバーが集まり、仕上げに向けて熱心に取り組みました。登録者のうち4名が途中辞退となったものの、最終的に105名のオンステを予定しています。おそらく今回も参加団体の中で最大規模になると思われます。

79小節や95小節の複付点(↓)をいかに正確に歌うか、また何種類もある母音のどれをことばに応じていかに適切に選ぶか、などを理解するよう指示が出されました。

79

てん ちに - い ま あまねく は る -

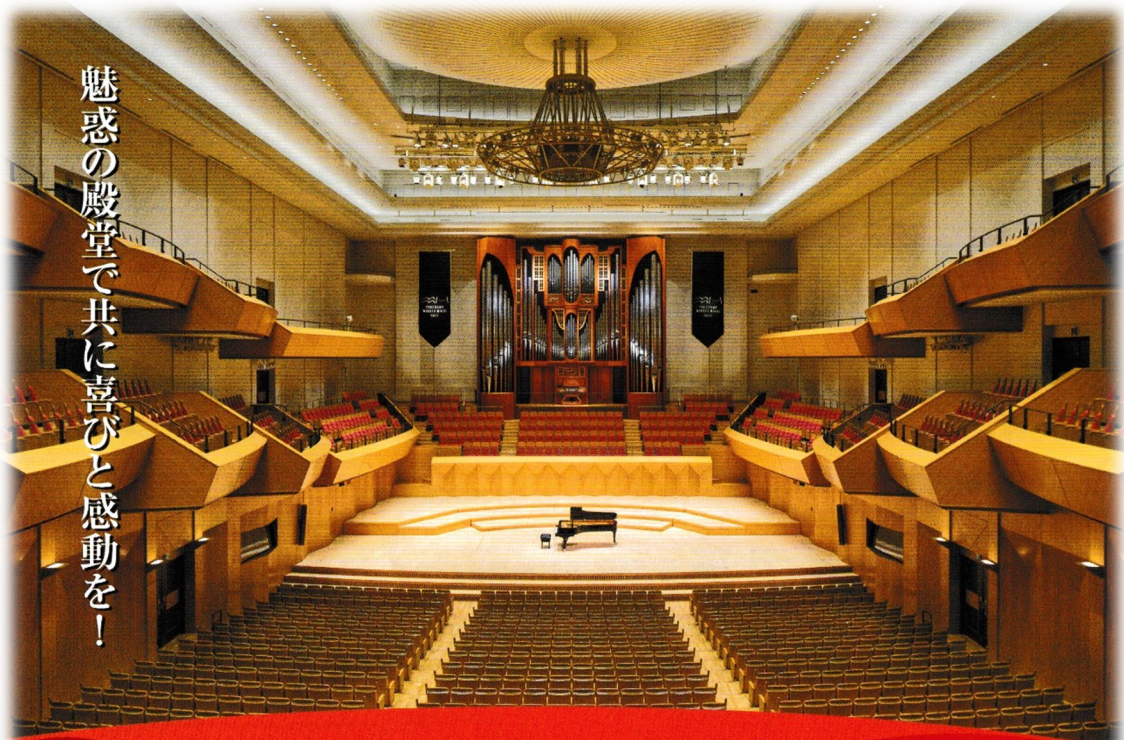
てん ちに - い ま あまねく は る

てん ちに - い ま あまねく は る

てん ちに - い ま あまねく は る

彩の国プラチナ混声合唱団は、「春の日」の1曲のみの演奏なので、テノール宇佐美平和さん・ソプラノ盛谷ゆう子さん・島倉ゆかりさんの三人のソリスト陣、は下手側に一步出る形での配置となりました。

本番ステージは、横浜みなとみらいホール大ホール、大会1日目の4月15日(月)17時頃の出番です。衣装は原則自由ですが、男声はタキシードかジャケットなどの上着を着用し、なんらかのネクタイを締めます。105名がいろいろな衣装でステージに並びますので、まさに満艦飾になることでしょう。



魅惑の殿堂で共に喜びと感動を！

(五十吉順) 講評者	相澤直人(指揮者・作曲家)	上田真樹(作曲家)	小原 孝(ピアニスト)	岸 信介(指揮者)	司会
	栗山文昭(指揮者)	桑原妙子(指揮者)	清水敬一(指揮者)	辻 秀幸(声楽家・指揮者)	朝岡 聡
	寺嶋陸也(作曲家・ピアニスト)	なかにしあかね(作曲家)	名島啓太(作曲家・指揮者)	新実徳英(作曲家)	※各日6名の 先生方が 講評されます
	信長貴富(作曲家)	長谷川冴子(合唱指揮者)	古橋富士雄(指揮者)	松下 耕(作曲家・指揮者)	
	松村 努(指揮者)	宮本益光(声楽家・指揮者・作詞家・演出家)			

今回の大会は、4月15日～17日の3日間で98団体が出演します。海外からは韓国ソウル市・EVER YOUNG CHOIR、台湾台中市・台中市合唱団の参加があり、公募合唱団としてGW合唱団も出演します。講評者18名が各日6名ずつ講評にあたります。司会はいつものフリーアナウンサー・朝岡聡さん。

大ホールは2,020席。コンサートホールに最適とされるシューボックス型をベースに、舞台が見やすいアリーナ型の客席配置を取り入れています。そして、みなとみらいホールから観る夜景の美しさは格別です。港の見えるホールならではの贅沢な時間が流れます。



[Back](#)

[Home](#)

[彩の国プラチナ混声合唱団TOPへ](#)

[HOME PAGEへ](#)